

笠岡商業高の生徒が笠岡市の観光PR動画を作っています。記事を読んで質問に答えましょう。

北木島の「丁場湖」でポーズを決める笠岡商業高の生徒



動画で巡る「笠岡の旅」

笠岡商業高（笠岡市笠岡）の3年生10人が同市の観光PR動画を作っている。生徒がプランを立てて案内役もする毎年恒例のツアーが新型コロナウイルス禍で中止となった代わりに、旅行気分を味わってもらおうと企画。「石の島」として日本遺産に認定された笠岡諸島などの写真映えスポットを売り込む。（富田陽平）

「石の島」や「ヒマワリ畑」

笠岡商高生 企画ツアー中止で制作

同ツアーは、3年生の課題研究の一環として2017年から実施。秋から冬場にかけて日帰り同諸島などを巡ってきた。コロナ禍の今年は動画作りを生徒が発案し、希望する女子が集まった。

生徒たちは「美しい景色や懐かしさを感じさせる雰囲気笠岡の魅力」との思いで撮影場所を選定。9月3日、同諸島を訪ね、石の産地・北木島では採石場の断崖絶壁や採石跡に雨水がたまった「丁場湖」などを、真鍋島では映画のロケで使われた木造校舎が残る真鍋中や古い町並みをデジタルカメラなどに収めた。

わくわく感を伝えようと、笑顔でポーズを決める自分たちの姿も教諭の手を借りて収録した。8月には道の駅笠岡ベイファーム（同市カブト南町）で咲き競うヒマワリも撮っており、動画では計10カ所を紹介する予定。

リーダーの片岡ゆいさん（18）は「県外など遠くの人笠岡に来た気分になれる動画にしたい」と話している。

1日付、山陽新聞朝刊全県版

Q1 ★★★★★

生徒たちはなぜ、笠岡市を旅する気分が味わえる動画を作ろうと決めたのでしょうか。見出しやリード（第1段落）に注目して答えましょう。

Q2 ★★★★★

どこの、どのような風景が撮影されましたか。第3、4段落から具体的に書き出しましょう。

Q3 ★★★★★

あなたの住む地域の魅力をPRする動画を作るとしたら、どこを撮影しますか。周りの人と話し合ってみましょう。

★の数は問題の難易度を表しています。

新型コロナに負けず、笑顔広げたいね！

